

第3期帯広市中心市街地活性化基本計画（原案）の概要

令和元年11月22日
産業経済委員会提出資料

1 基本的な方針・2 位置及び区域

○計画策定の目的

中心市街地は、公共交通や商業・行政・金融機関等が集積した、地域の活力を象徴する「都市の顔」であり、地域の経済や社会の発展に重要な役割を担っている。この中心市街地に、更なる都市機能の集積と、経済活力の向上を促進し、市民の快適な暮らしやにぎわいの創出を図るため、基本的方針、指標、目標値等を定め、取り組みを計画的に実施する。

○計画区域 第2期計画と同じ

○計画期間 2020（令和2）年度～2024（令和6）年度

○現状と課題

(1) 平日昼間の歩行者通行量の減少

近年の歩行者通行量を時間帯別にみると、平日夜間の歩行者通行量は増加傾向にあるものの、インターネットによる通信販売の普及など、消費者の購買形態が多様化してきた中で、消費者ニーズに応えられるだけの魅力ある物販店舗が十分に揃っていないことなどから、平日昼間の歩行者通行量は減少している。

(2) まちなか居住者数の減少

近年は、開拓団地再整備事業等により一部地域で増加が見られるものの、市内全域を上回る自然減少に加え、既存の高層マンションが築年数を経過する中で、居住者増につながる新たな集合住宅建築の動きが低調であったこと等に伴う社会減少により、まちなか居住者数は減少している。

○第3期計画で目指す中心市街地の姿など

目指す中心市街地の姿

十勝圏の中核都市にふさわしい、魅力とにぎわいにあふれるまち

基本的な方針1

魅力にあふれ訪れたいくなるまちなかの形成

基本的な方針2

快適で住みたいくなるまちなかの形成

目標1

平日昼間を中心とした来街者を増やす

目標2

まちなか居住者を増やす

3 目標

施策の成果や達成度を把握するため、数値目標を設定する。

目標	目標指標	基準値	目標値
平日昼間を中心とした来街者を増やす	歩行者通行量 (平日昼間9～17時)	13,756人 (H30)	14,800人 (R6)
	参考指標 中心市街地の宿泊客延べ数	96.6万人泊 (H30)	100.5万人泊 (R6)
	参考指標 歩行者通行量(平日+休日)	55,773人 (H30)	58,700人 (R6)
まちなか居住者を増やす	まちなか居住者数	2,666人 (H30.9末)	2,820人 (R6.9末)

4～8 各事業

【目標】

目標1

平日昼間を中心とした来街者を増やす

【主な事業】

- ・西3・9周辺地区第一種市街地再開発事業
- ・西3・10東地区優良建築物等整備事業
- ・起業家がつながる拠点運営事業
※ 拠点を活用したソフト事業も展開
- ・まちゼミ in おびひろ
- ・帯広まちなか「商」学校事業
- ・コミュニティ・ホテルを活用した来街促進事業
※ ホテルを拠点としたソフト事業も展開

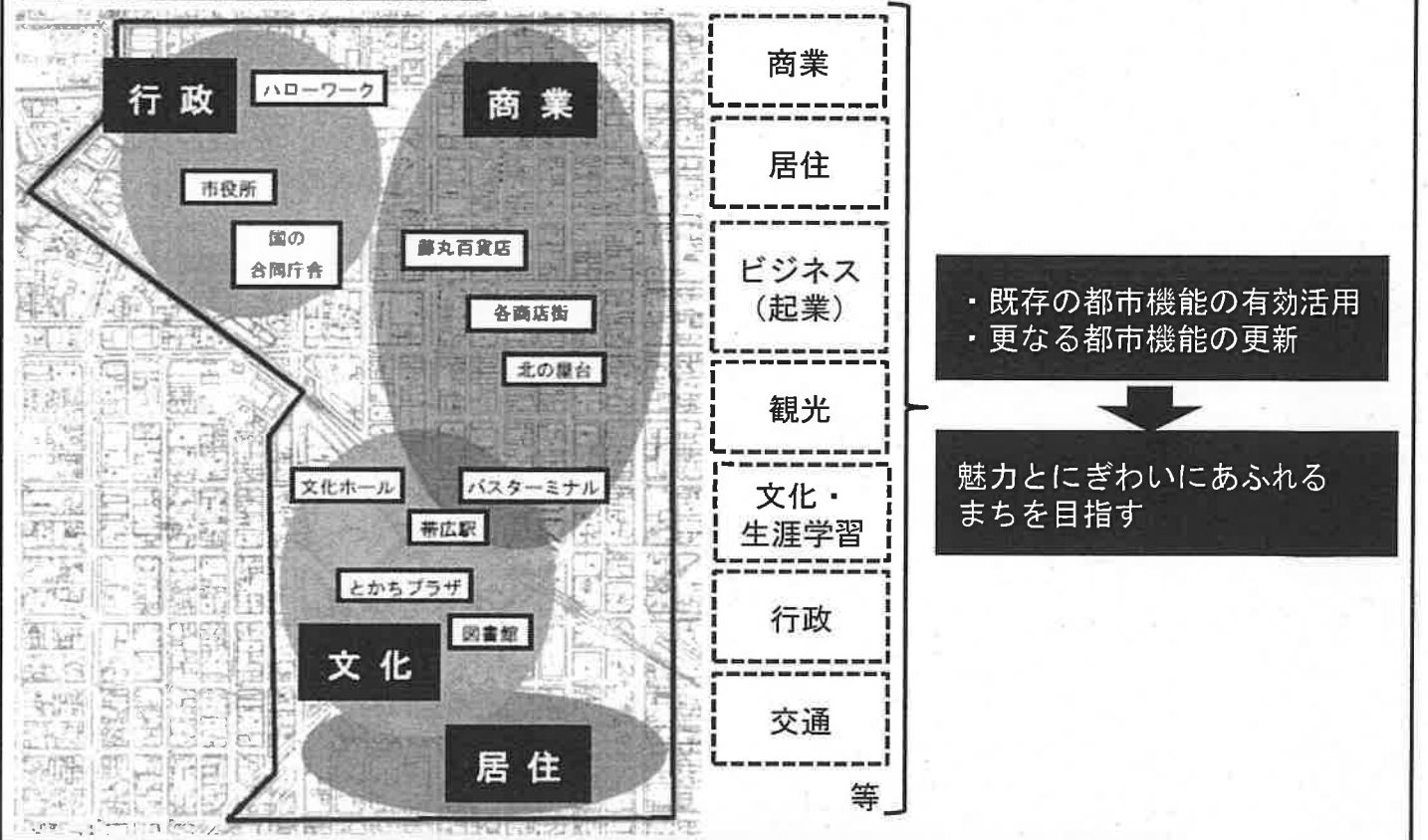
目標2

まちなか居住者を増やす

- ・西3・9周辺地区第一種市街地再開発事業
- ・西3・10東地区優良建築物等整備事業
- ・まちなか居住プラットフォーム事業
- ・移住促進事業（UIターン促進事業）

※計画事業一覧は、次ページのとおり

○中心市街地の各区域が担う主要な機能



9～12 推進体制など

○推進体制

中心市街地活性化協議会にて指標の達成状況等のフォローアップを行い、必要に応じ計画を見直す。

○他の計画との調和

中心市街地の活性化に関する分野計画として第七期帯広市総合計画に即して策定するなど、他の計画との調和を図る。

今後のスケジュール

中心市街地活性化協議会での議論やパブリックコメント等を経て、令和2年1月の産業経済委員会に案を報告予定

※ 計画事業一覧

目指す中心市街地の姿	基本的な方針	目標	区分	事業
十勝圏の中核都市にふさわしい、魅力とにぎわいにあふれるまち	魅力にあふれ訪れたいまちの形成	平日昼間を中心とした来街者を増やす	イベント等によるにぎわい創出事業	1 帯広まちなか歩行者天国事業
				2 おびひろイルミネーションプロジェクト
				3 フードバレーとかちマラソン大会
				4 とかちマルシェ事業
				5 おびひろ平原まつり
				6 おびひろ菊まつり
				7 おびひろ夢あかりアートの街
				8 キッチンカーによるまちなか活性化事業
			商店街や個店等の魅力づくりによるにぎわい創出事業	9 商店街活性化事業演出・催事実施事業
				10 商店街活性化事業地域いたわり商店街事業
				11 まちゼミ in おびひろ
				12 自慢の逸品事業
				13 中心市街地フリーWi-Fi環境運営事業
				14 北の屋台事業
				15 まちなかインキュベーション事業
				16 百貨店活性化事業
				17 免税店機能運営事業
				18 帯広まちなか「商」学校事業
				19 空き店舗情報発信事業
				20 コミュニティ・ホテルを活用した来街促進事業
				21 十勝のコアな魅力発信事業
				22 馬車BAR
				23 SMALL LOCALツアー
				24 帯広まちやど事業
				25 コミュニティ・ホテルを拠点とした広域プロモーション事業
			起業家支援によるにぎわい創出事業	26 起業家がつながる拠点運営事業
				27 トカチコネクション
				28 十勝の起業家磨き上げ事業
				29 起業等に関する支援事業の各種報告会等事業
			その他の事業	30 十勝地域の起業等支援拠点施設連携事業
				31 市営駐車場管理運営事業
				32 共通駐車券事業
				33 商店街活性化事業歩道ロードヒーティング 設備維持事業
				34 帯広商工会議所まちなか支所運営事業
				35 高齢者いきいきふれあい館「まちなか」運営事業
				36 あいのりバス・タクシー事業
				37 買物共通バス券事業
				38 高齢者おでかけサポートバス事業
				39 公共交通・観光活性化拠点施設運営事業
				40 元気おびひろ！ まちなか食遊バスバック事業
				41 まちなか活性化懇談会実施事業

目指す中心市街地の姿	基本的な方針	目標	区分	事業
十勝圏の中核都市にふさわしい、魅力とにぎわいにあふれるまち	快適に住みたくないまちの形成	まちなか居住者を増やす	居住施設整備事業	42 西3・9周辺地区第一種市街地再開発事業
				43 西3・10東地区優良建築物等整備事業
			居住環境向上事業	44 まちなか居住プラットフォーム事業
				45 市民活動交流センター運営事業
				46 文化振興事業
				47 プラザまつり事業
				48 図書館活用事業
				49 移住促進事業（UIターン促進事業）
			その他の事業	50 空家等対策支援事業